

ビデオキャプチャソフト
〈ezcap Link〉

取扱説明書



RACEN

1. インストール編	3
2. 起動・シリアル入力編	5
3. 各部の名称編	7
4. 録画編	10
5. 配信編	18
6. その他機能・設定編	26
7. トラブルシューティング・FAQ	37
8. 巻末付録	40
■ サポートのご案内	41

■ご使用の前に

- 本書掲載の画面は開発中のものです。
- 本ソフトウェアは、本製品を接続しないと使用することはできません。
- 本ソフトはWindows専用となります。
- 配信を行う際にはインターネット環境が必要です。
- 本ソフトの使用について恒久的なサービス提供を保証するものではありません。
また改良のため、予告なくソフトの仕様を変更することがあります。
状況によりサービス提供を終了する可能性があります。

- 1 ダウンロードしたファイルを展開し、ezcap Link.exeを実行します。



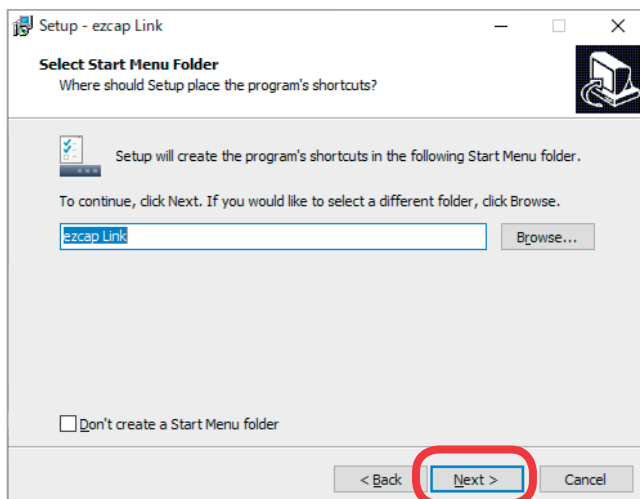
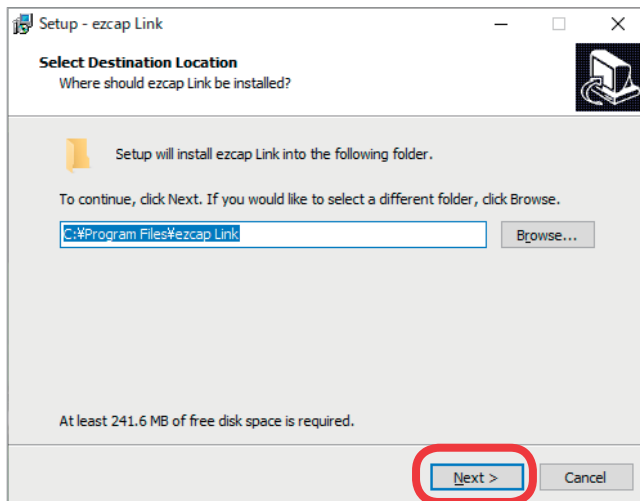
【ダウンロードURL】

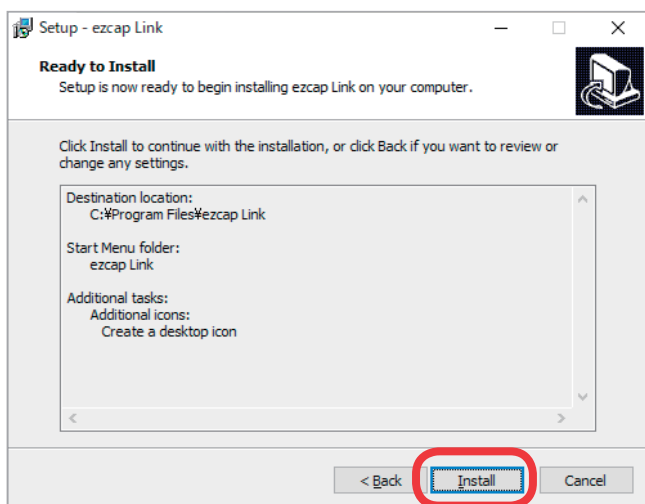
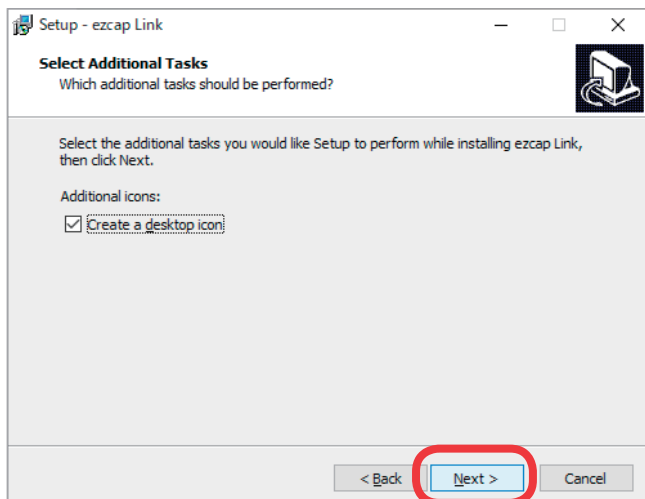
<https://www.century.co.jp/support/download/>

- 2 ウィザードが表示されます。

インストール先、スタートメニューの登録、デスクトップアイコンの作成を確認し **Next >** を順次クリックしていきます。

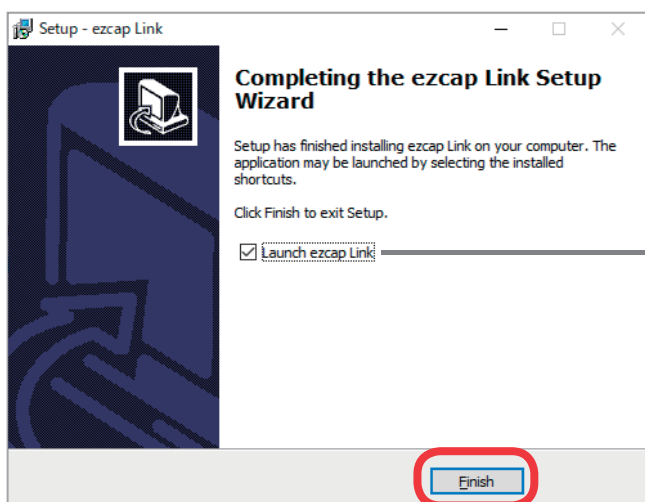
最後に **Install** をクリックするとインストールが開始されます。





Install をクリックするとインストールが開始されます。

3 **Finish** をクリックするとインストールが完了です。



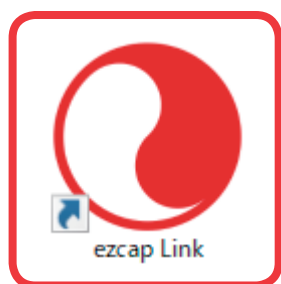
※Launch ezcap Linkにチェックが入っていると、すぐにezcap Linkが起動します。

※初回起動時にシリアル番号を入力する必要がありますので、製品に付属しているプロダクトキーカードをご用意ください。

※シリアル番号を入力せずに使用するとデモモードになります。

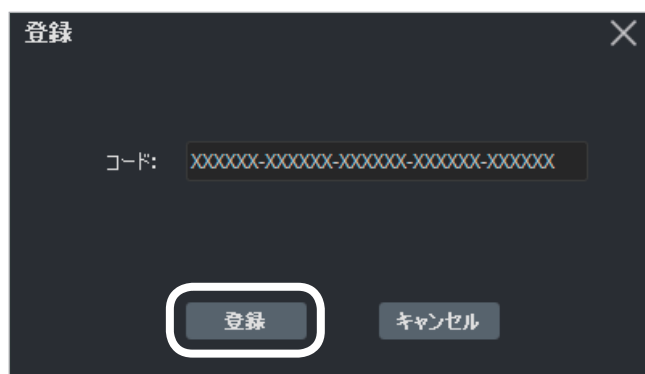
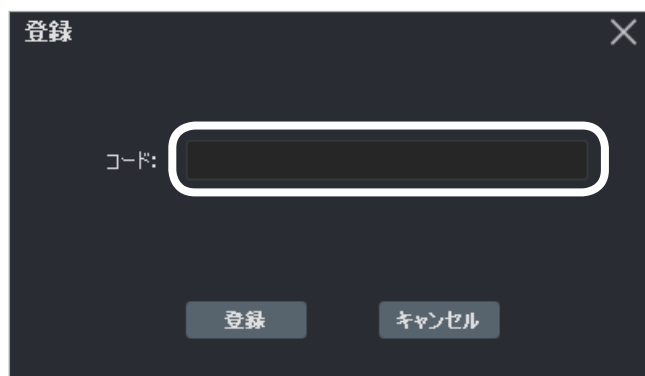
デモモードではプレビュー画面、録画したデータに「Demo Version」と表示されます。

①「ezcap Link」を起動します。



②登録画面が表示されますので、「コード」の右枠にプロダクトキーカードに印字されているシリアル番号を入力します。

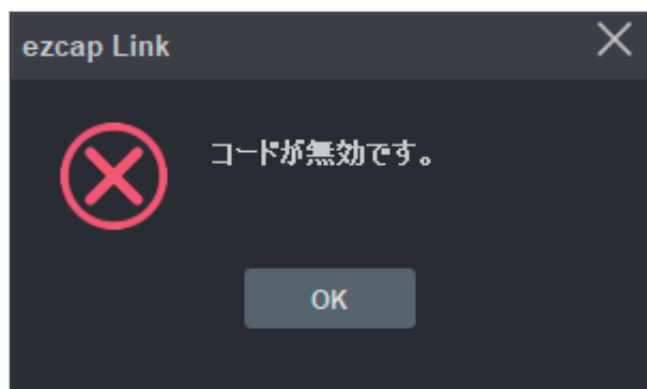
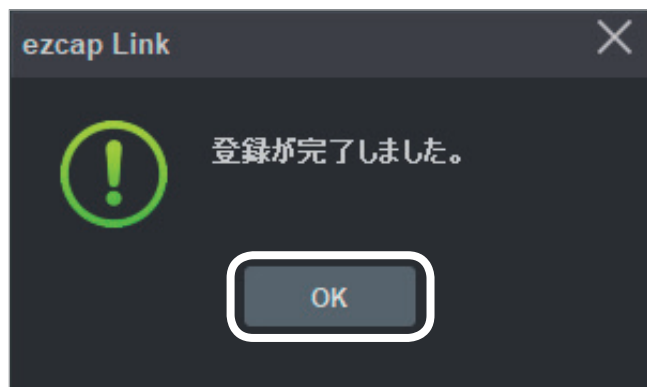
※すべて大文字半角英数で(‐〈ハイフン〉も含めて)入力してください。



シリアル番号を入力したら **登録** をクリックします。



- ③「登録が完了しました。」と表示されれば使用可能になりますので、**OK** をクリックします。



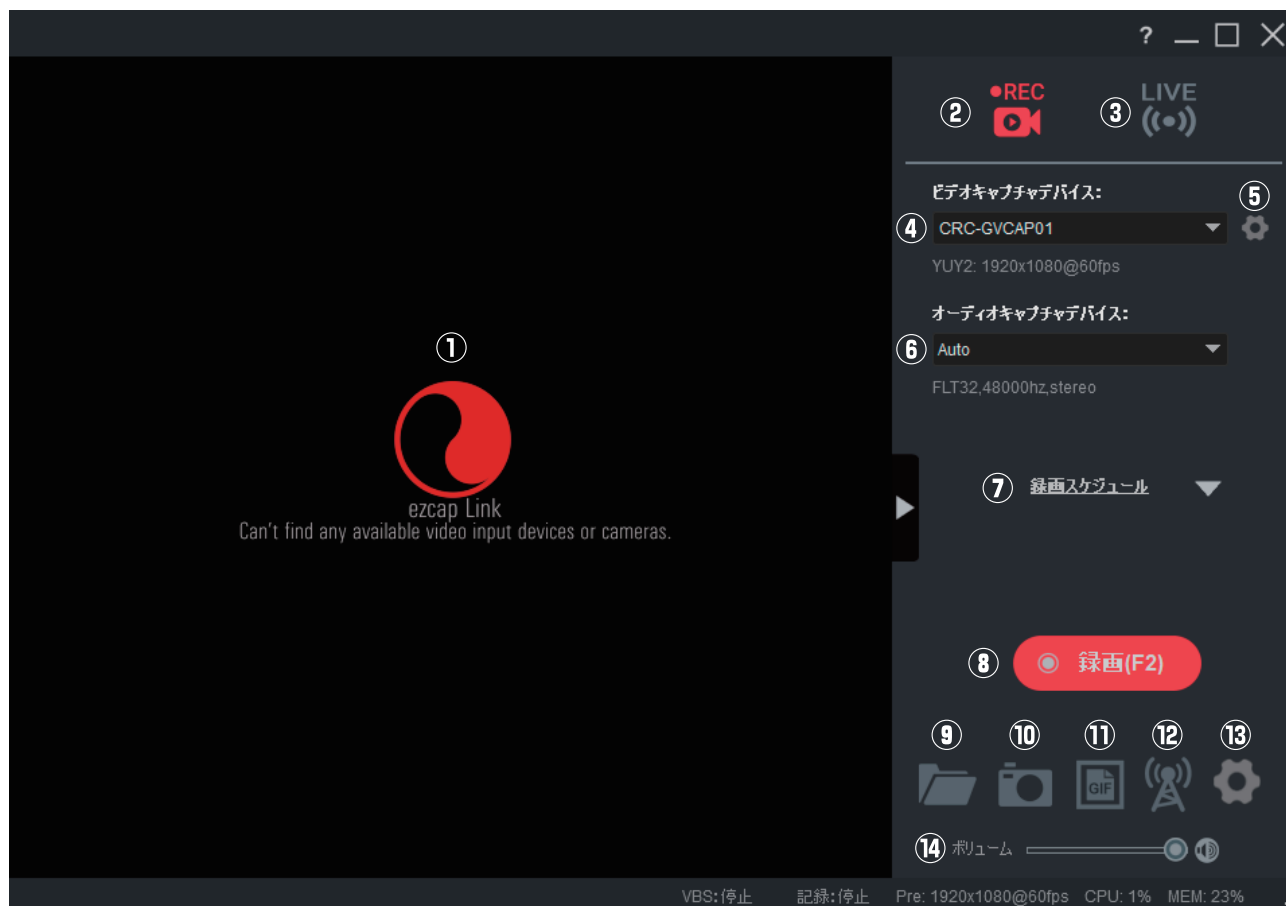
※シリアル番号が間違っていると「コードが無効です。」と表示されますので、シリアル番号を再確認のうえ、入力し直してください。

- ④先ほどシリアル番号を入力したウィンドウが「正常に登録されました。」と表示が変わりますので、右上の「×マーク」をクリックします。



ご注意

クリアコード をクリックするとシリアル番号が削除されますので、ご注意ください。



①プレビュー画面

製品がPCと接続され、映像信号が入力されるとプレビュー映像が表示されます。キャプチャデバイスが接続されていない場合、

「Can't find any available video input devices or cameras.」

と表示されます。

【操作メニュー】

②REC

映像の録画設定を行います。

③LIVE

映像の配信設定を行います。

【録画設定項目】

④ビデオキャプチャデバイス

接続されているキャプチャデバイス、現在設定されている情報が表示されます。

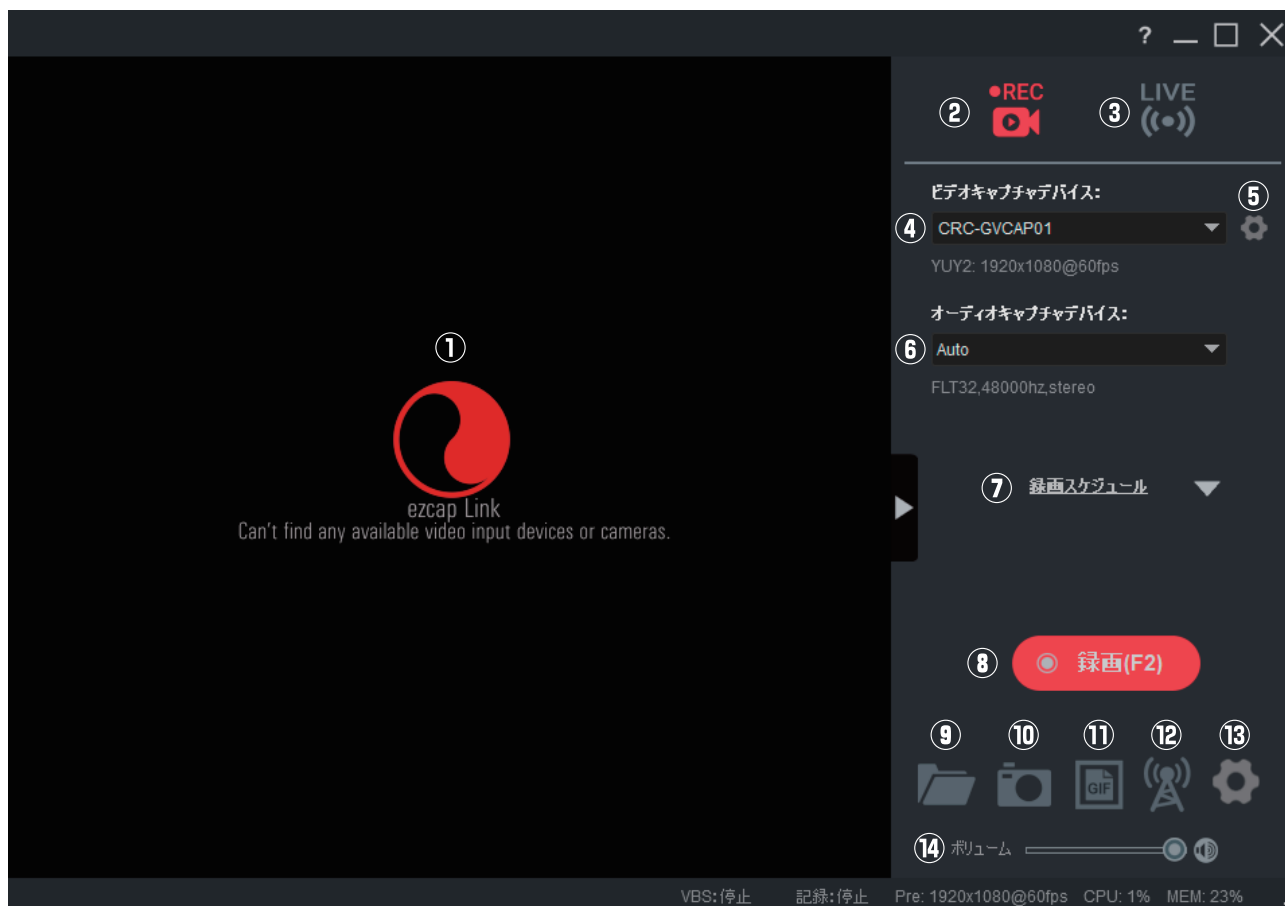
⑤設定

デバイスの設定を行います。
(→P.12)

⑥オーディオキャプチャデバイス

接続されているキャプチャデバイス、現在設定されている情報が表示されます。





【録画設定項目】

⑦録画スケジュール

録画時間、再生時間等を設定すると、設定された時間に動画が自動的に開始されます。
(→P.16)

⑧録画(F2)

録画を開始します。

⑨ファイルマネージャー

録画されたビデオ、画像が閲覧できます。
(→P.26)

⑩カメラ

プレビュー映像を静止画でキャプチャすることができます。
(→P.26)

⑪GIF

プレビュー映像をGIF形式でキャプチャすることができます。
(→P.26)

⑫VBS(ビデオブロードキャストシェア)

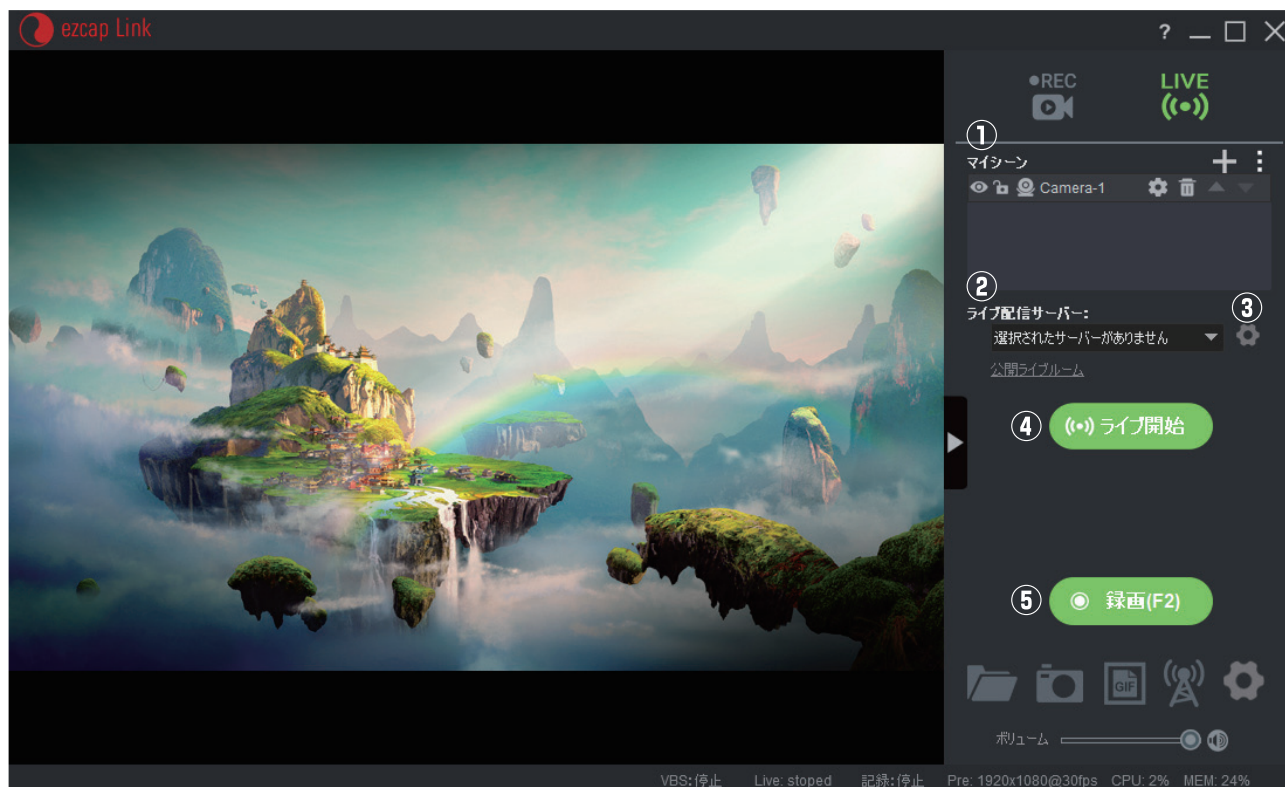
ローカルエリア内でファイルの再生やライブ配信を行うことができます。
(→P.27)

⑬設定

各種詳細設定を行います。
(→P.28)

⑭ボリューム

音量を調整します。



【ライブ配信項目】

①マイシーン

使用するキャプチャデバイスを設定します。

②ライブ配信サーバー

ライブ配信サーバーを選択をします。

③設定

ライブ配信サーバーの設定を行います。
(→P.35)

④ライブ開始

ライブ配信を開始します。

⑤録画(F2)

録画を開始します。

録画を行うことについてのご注意

本製品は、本製品に入力された映像や音声などを録画することが可能ですが、録画を行う動画や、静止画、音楽や文章などは、それぞれの作成した個人や団体の著作権や肖像権などの権利が含まれたものである可能性があります。

これらの権利を侵害しないか、必ず確認を行ってから録画を行ってください。

弊社では、録画を行ったことによって起きた一切の事象に関しての一切の責任を負いません。

また、機械の不具合などで録画等に支障が出たとしても、一切の責任を負いません。

- ①製品をPCと接続し、ゲーム機等の映像信号が入力されている状態にします。
 ※プレビュー映像は遅延しますので、ゲームなど遅延すると支障がある場合はパススルー表示させることをおすすめします。

接続方法

<本製品以外に必要なもの>

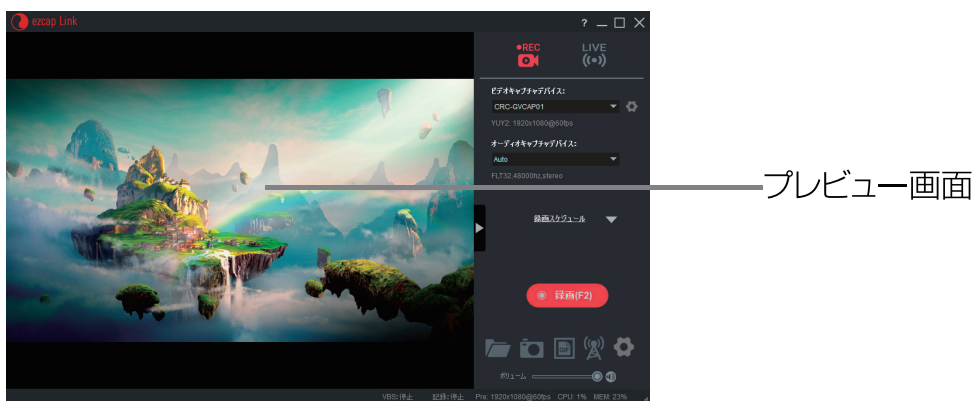
- ①HDMIケーブル(ゲーム機から本製品への接続用) x1
- ②HDMIケーブル(本製品からパススルー表示するモニターへの接続用) x1
- ③オーディオケーブルまたはマイク(音声をミキシングする場合のみ)

【音声入力切替ボタン】
 LINE INに接続をしている場合、押すたびに「HDMI音声とLINE IN音声のミックス」と「LINE IN音声のみ」を切り替えます。
 ※LINE INのみの時は赤点灯します。
 ※先の細い棒などで軽く押してください。

注意

- 各機器を接続する際は、コネクタの向きご注意ください。
- 各機器の取り付け / 取り外し方法については、各機器の取扱説明書やヘルプ、参考書等をご参照ください。
- 本製品に電源スイッチはありません。電源を切る際は接続機器をすべて取り外してください。

- ②ezcap Linkを起動し、プレビュー画面に映像が表示されていることを確認します。



※映像が表示されない場合は以下をご確認ください。


「Please Connect a Video Source」と表示される

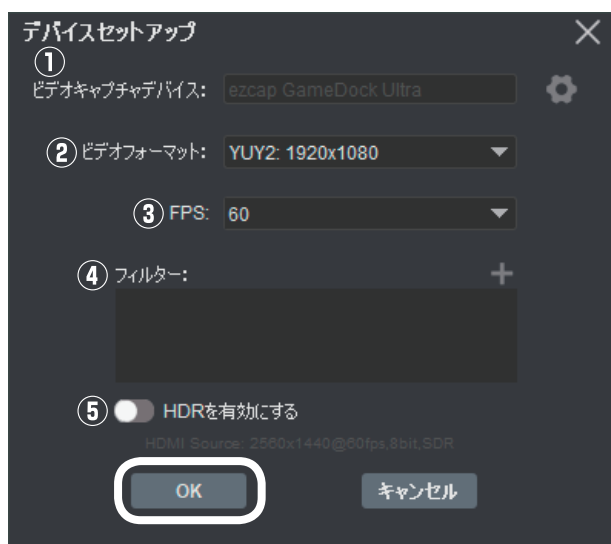
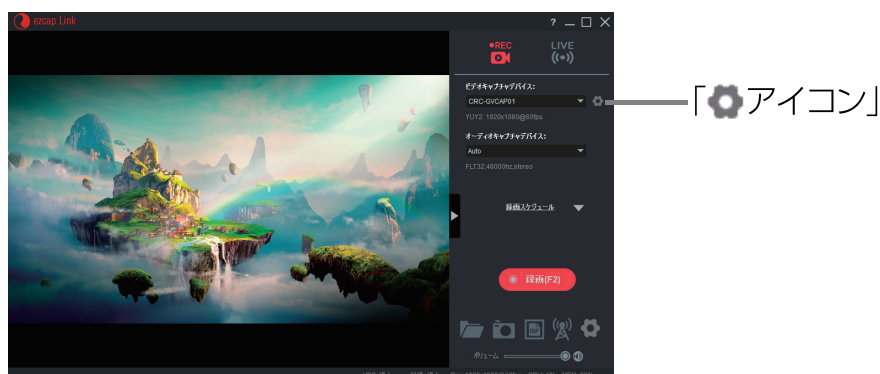
→ゲーム機等から信号がない場合に表示されます。

「HDCP Protection」と表示される

→ブルーレイなど映像に著作権保護されている場合に表示されます。



- ③ 入力解像度を設定します。
設定するには「アイコン」をクリックします。



③ FPS

FPS(フレームレート)を選択します。

④ フィルター

入力された映像にカラーバランス等のフィルターをかけることができます。



⑤ HDRを有効にする

本製品では使用しません。
※パススルー端子の映像はHDR対応となります。

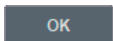
【デバイスセットアップ】

①ビデオキャプチャデバイス

現在のキャプチャデバイスが表示されます。

②ビデオフォーマット

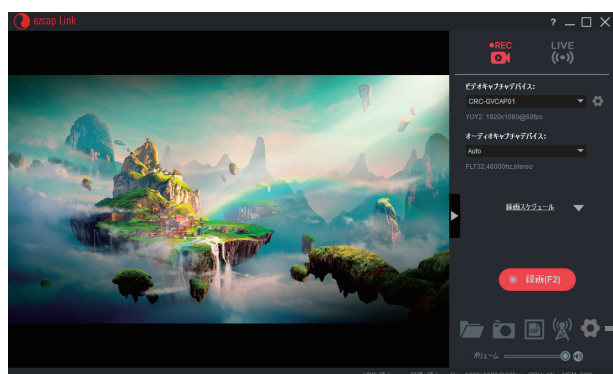
入力解像度を選択します。
ほとんどの場合、設定を変更する必要はありません。


設定が終わったら  をクリックします。

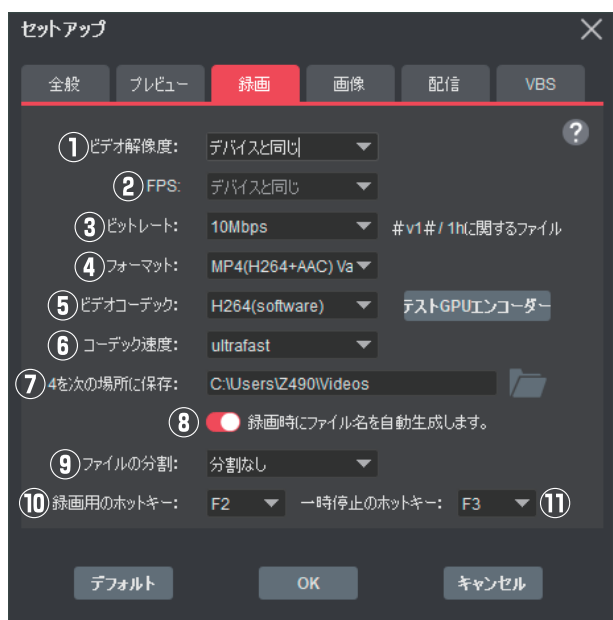


④ 録画解像度の設定を行います。

設定するにはメイン画面右下の「アイコン」をクリックします。



「アイコン」



④ フォーマット

保存形式を選択します。

⑤ ビデオコーデック

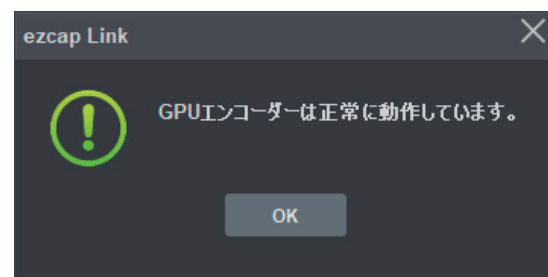
録画時のコーデックを選択します。

<ヒント>

GPUのテストを行うと、グラフィックボードのGPUが使用できるか確認できます。

「GPUエンコーダーは正常に動作しています。」と表示されると、使用できるコーデックが増えます。

【例】H264(CUDA GPU)、
H264(Intel GPU)等



【セットアップ】

① ビデオ解像度

録画時の解像度を選択します。

② FPS

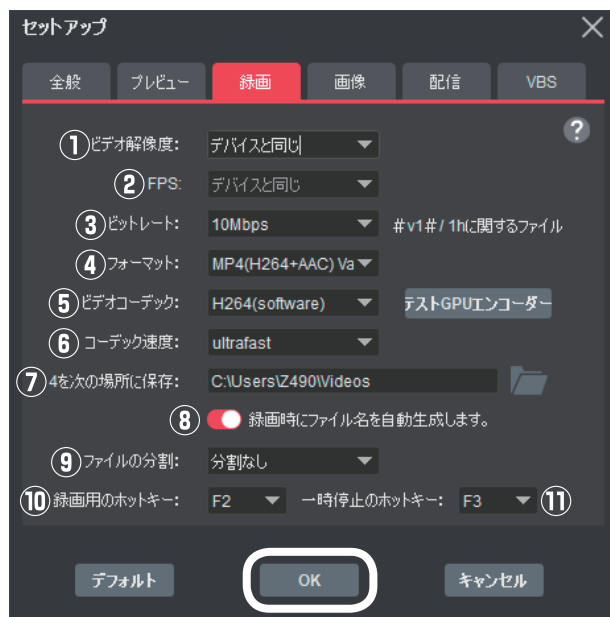
録画時のFPS(フレームレート)を選択します。

③ ビットレート

ビットレートを選択します。

(ファイルサイズは標準設定の10Mbpsで、1時間あたり約4.5GB程度の空き容量が必要になります)





【セットアップ】

⑥ コーデック速度

キャプチャ動画の変換の速度を選択します。通常は変更する必要はありません。

⑦ 保存先

保存先を指定します。

⑧ 録画時にファイル名を自動生成します

ファイル名を自動で作成するかを選択します。自動生成しない場合は、録画ボタンを押すと保存ダイアログが表示されます。任意のファイル名で保存してください。

⑨ ファイルの分割

指定した容量で分割しながらファイルを保存します。

⑩ 録画用のホットキー

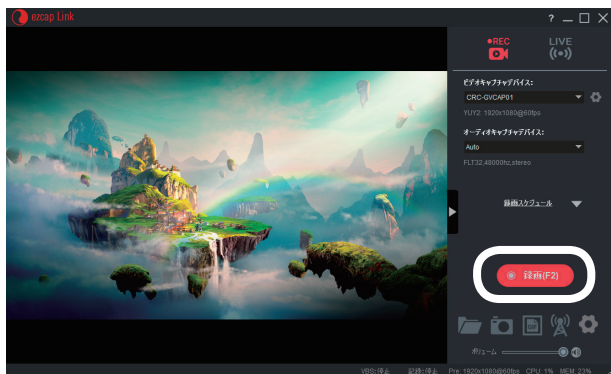
割り当てたキーを押すと録画が開始できます。

⑪ 一時停止のホットキー

割り当てたキーを押すと一時停止ができます。

設定が終わったら **OK** をクリックします。





⑤ **録画(F2)** をクリックすると録画が開始されます。



⑥ 録画を停止するには「**■**ボタン」を、一時停止する場合は「**||**ボタン」をクリックします。

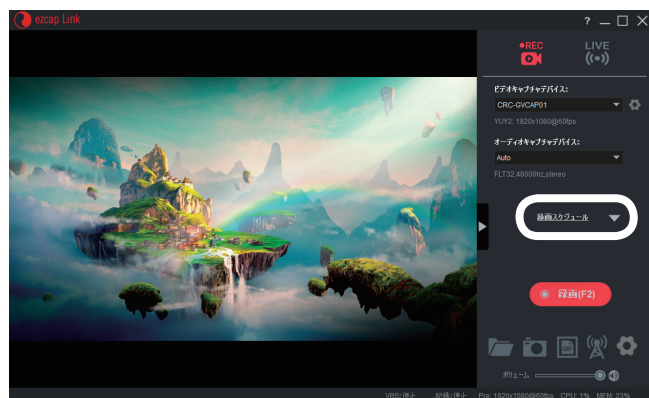
※録画されたファイルは標準で、ユーザー>ビデオフォルダに保存されます。



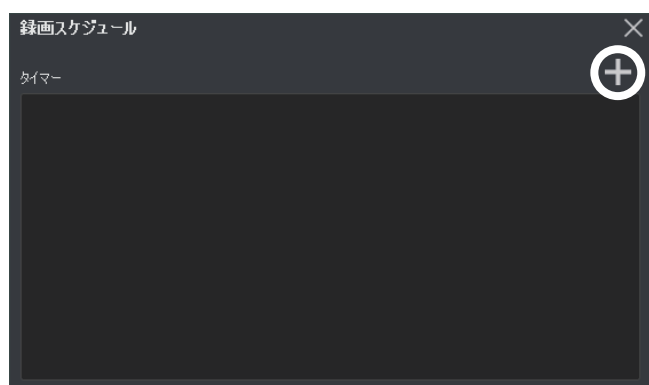
【録画スケジュール】

録画スケジュールを決めて録画することもできます。

※あらかじめソフトを起動して、プレビュー画面が表示されている状態にしておく必要があります。



「録画スケジュール」をクリックします。



「+マーク」をクリックするとタイマーの設定が表示されます。





【タイマー】※

①名前

タイマーの名前を入力します。

②記録期間

録画する時間を設定します。

③開始時間

録画を開始する時間を設定します。

④繰り返し

繰り返し録画を行うか選択します。

⑤日付

録画する日付を選択します。

※本製品はPCの時計の日付と時刻設定に基づいて動作します。
PCの時計がずれていないかをご確認ください。

設定が終わったら **OK** をクリックします。

配信を行うことについてのご注意

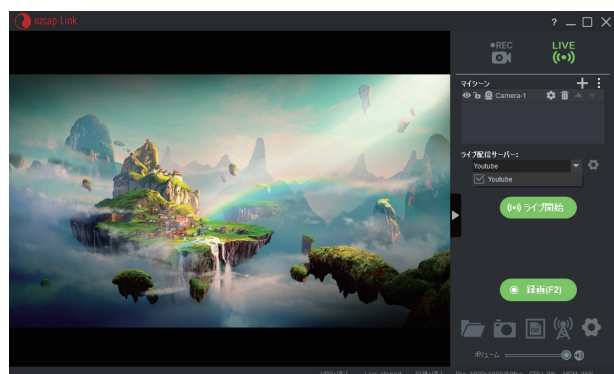
本製品は、本製品に入力された映像や動画、画像などを組み合わせて配信することが可能ですが、配信を行う動画や、静止画、音楽や文章などは、それぞれの作成した個人や団体の著作権や肖像権などの権利が含まれたものである可能性があります。

これらの権利を侵害しないか、必ず確認を行ってから配信を行ってください。

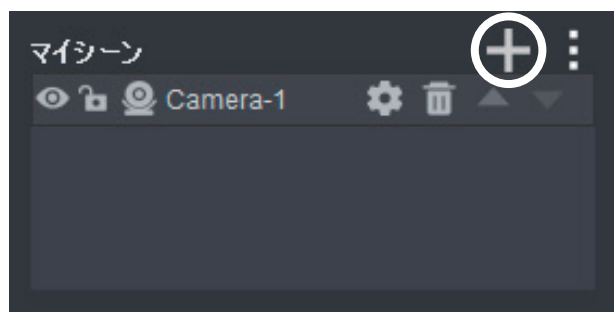
弊社では、配信を行ったことによって起きた一切の事象に関しての一切の責任を負いません。

また、機械の不具合などで配信等に支障が出たとしても、一切の責任を負いません。

入力された映像や、動画、画像などを組み合わせて配信することができます。



❶ 製品をPCと接続し、ゲーム機等の映像信号が入力されている状態にします。



❷ キャプチャデバイスの設定をします。マイシーンの右にある「+マーク」をクリックすると、ビデオキャプチャデバイス、オーディオキャプチャデバイス等の設定が選択できます。標準設定では本製品が「Camera-1」として登録されます。

ビデオキャプチャデバイス	→ P.20
オーディオキャプチャデバイス	→ P.21
動画	→ P.21
画像	→ P.22
テキスト	→ P.22





【ビデオキャプチャデバイス】

①名前

キャプチャデバイスの名前を入力します。

②透明度

配信する際のキャプチャ映像の透明度を変更できます。

③ビデオキャプチャデバイス

使用するデバイスを選択します。

④ビデオフォーマット

入力される解像度を選択します。
基本的にはDefault設定でご使用ください。

⑤FPS

FPS(フレームレート)を選択します。
基本的にはDefault設定でご使用ください。

⑥Auto add audio capture device

自動的にオーディオデバイスを追加するか設定します。
基本的にはONでご使用ください。

⑦ボリューム

音量を調整します。

設定が終わったら **OK** をクリックします。



【オーディオキャプチャデバイス】

①名前

キャプチャデバイスの名前を入力します。

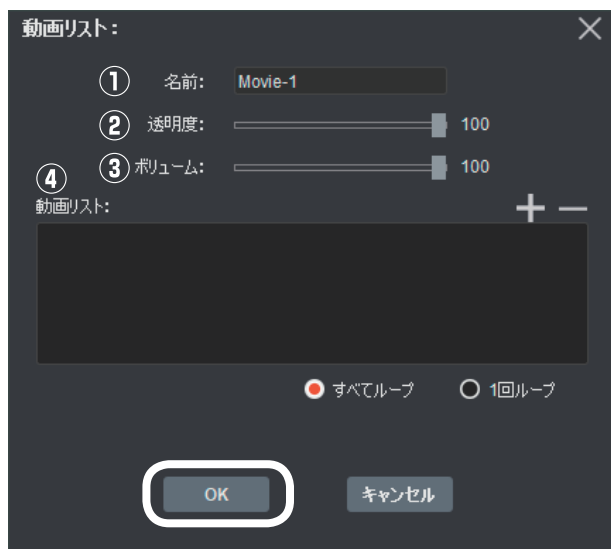
②オーディオキャプチャデバイス

使用するデバイスを選択します。

③ボリューム

音量を調整します。

設定が終わったら **OK** をクリックします。



【動画】

①名前

動画リストの名前を入力します。

②透明度

配信する際のキャプチャ映像の透明度が変更できます。

※配信するときのバック画像やタイトル等で使えます。

③ボリューム

音量を調整します。

④動画リスト

配信で使用する動画を選択します。
ループ再生させることもできます。

設定が終わったら **OK** をクリックします。





【画像】

①名前

画像リストの名前を入力します。

②透明度

画像の透明度が変更できます。

※配信するときのバック画像やタイトル等で使えます。

③画像リスト

配信で使用する画像を選択します。

画像が複数ある場合、表示間隔や表示順序を変更することもできます。

設定が終わったら **OK** をクリックします。



【テキスト】

①名前

テキストの名前を入力します。

②透明度

テキストの透明度が変更できます。

表示させたいテキストを下の枠内に入力します。

フォントやサイズ、色を変更することもできます。

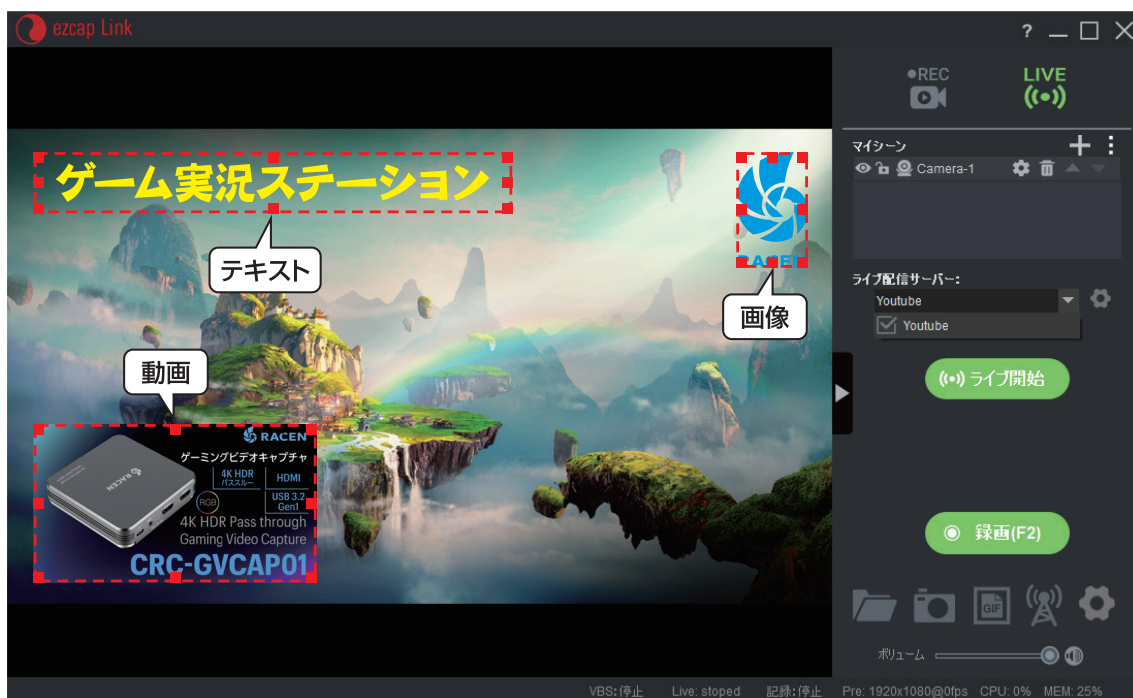
※配信するときのバック画像やタイトル等で使えます。

設定が終わったら **OK** をクリックします。



<ヒント>

動画や画像、テキストは、好みに合わせて大きさや位置を調整することができます。

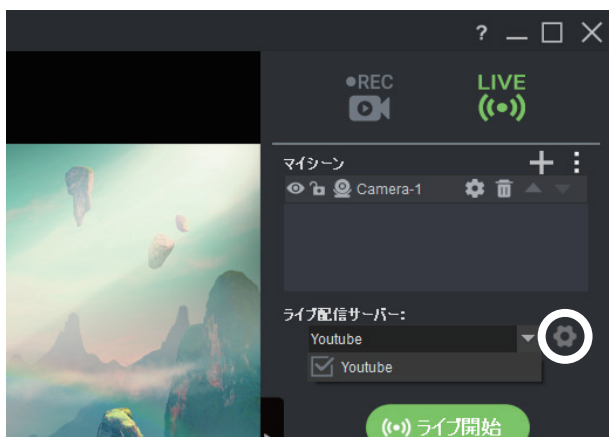


3 配信のアカウントを準備する

※Youtubeで配信を行う場合、Googleアカウントが必要です。

また、Youtubeのライブ配信設定を行う必要があります。

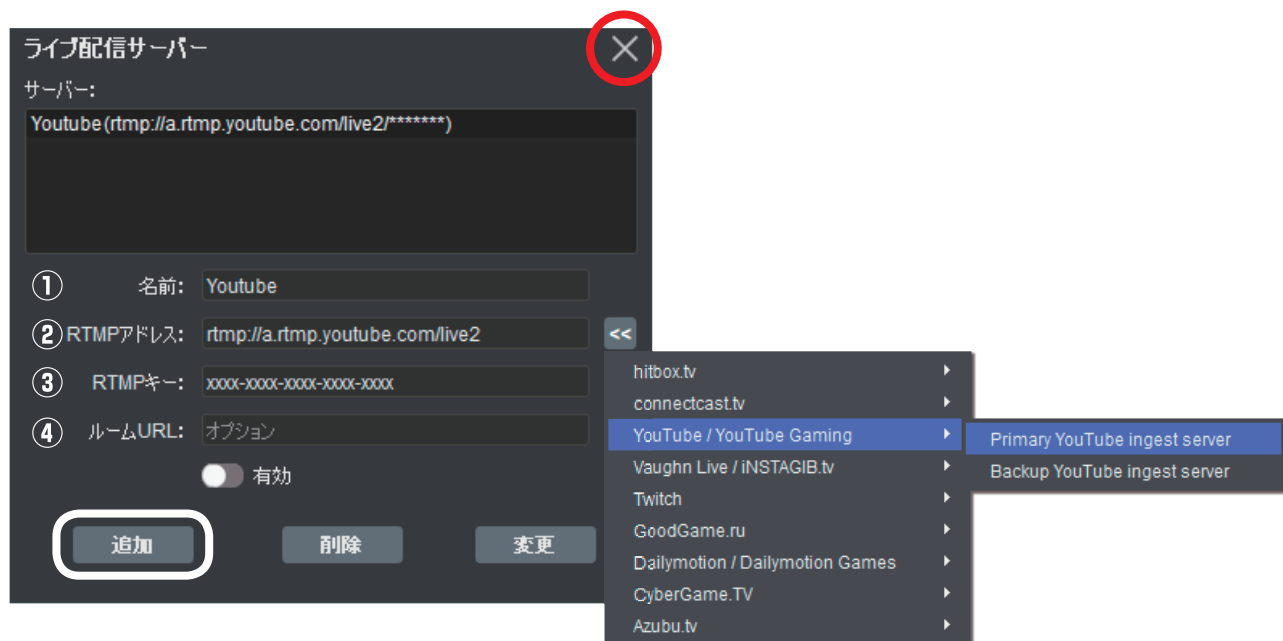
アカウントの作成方法やライブ配信設定については、ヘルプ画面や各解説サイトをご参照ください。



4 ezcap Linkを起動し、ライブ配信サーバーの設定を行います。

「**⚙️アイコン**」をクリックし、設定画面を表示させます。

この時点でプレビュー画面に映像が表示されていることを確認します。



【ライブ配信サーバー】

①名前

ライブ配信サーバーの名前を入力します。

【例】Youtube

②RTMPアドレス

RTMPアドレス(ストリームURL)を入力します。

また、右の << から代表的な配信サービスを選択することもできます。

Youtubeの場合、

YouTube/YouTube Gaming>Primary YouTube ingest server
を選択します。

※弊社ではYouTubeで動作確認を行っており、それ以外のサービスでの動作は未検証、サポート外となります。

③RTMPキー

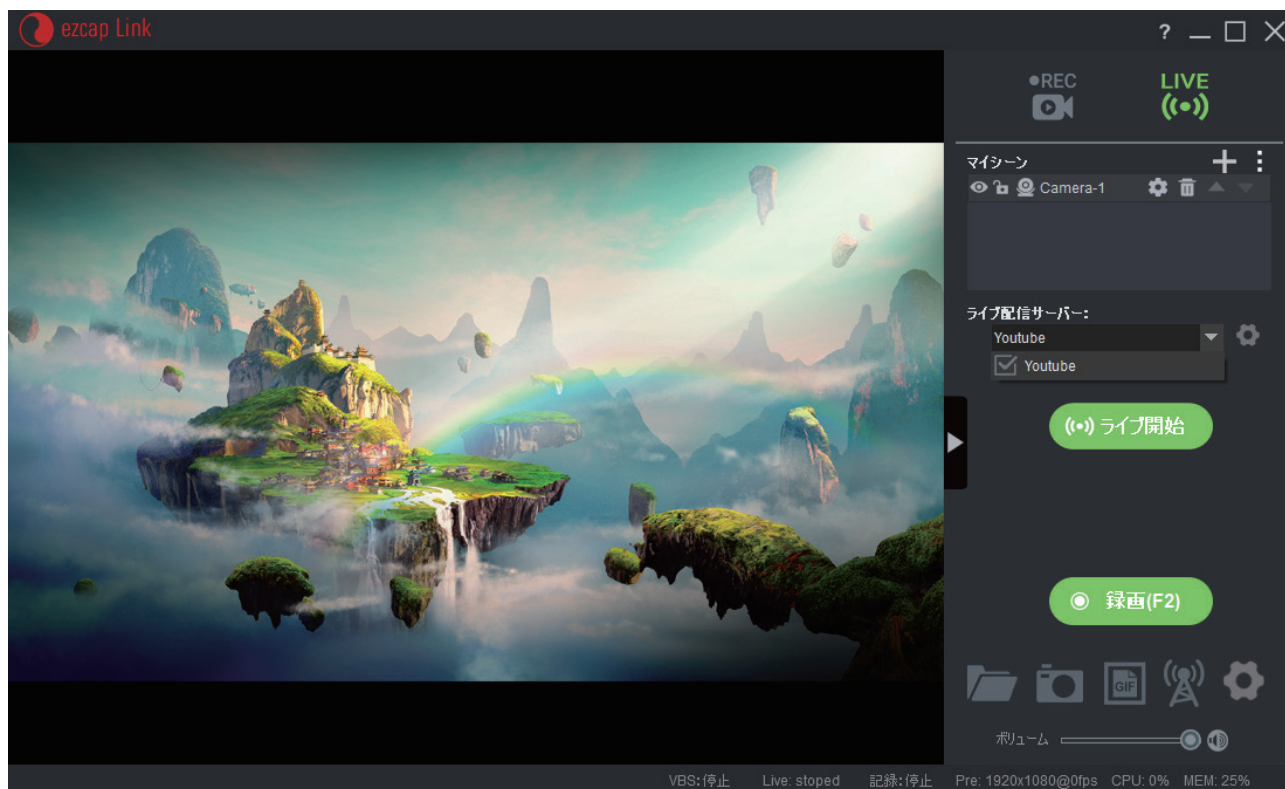
ストリームキーを入力します。

④ルームURL

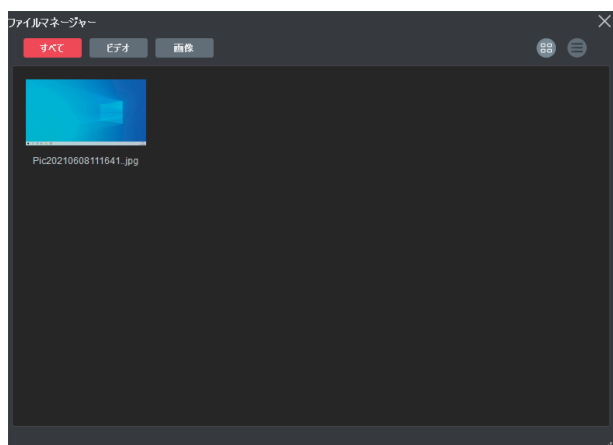
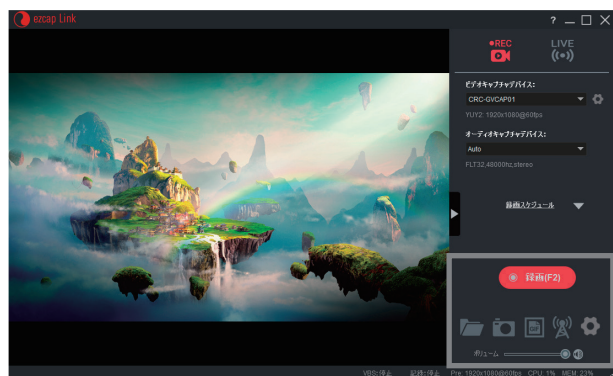
配信閲覧用のアドレスを入力します(必ず入力する必要はありません)。

※RTMPアドレス、RTMPキーは、各配信サービスの設定から確認することができます。

設定が終わったら **追加** をクリックし、右上の「×マーク」をクリックして設定画面を閉じます。



- ⑤ ライブ配信サーバーを、先ほど設定したサーバーに変更します。
- ⑥ **ライブ開始** をクリックすると配信が開始されます。
※配信サービスのサイト側で映像が配信されていることを確認してください。
- ⑦ 配信をやめる場合は、**ライブ停止** をクリックします。



①ファイルマネージャー

録画されたビデオ、画像の再生ができます。

②カメラ

プレビュー映像を静止画でキャプチャすることができます。

キャプチャした画像は「①ファイルマネージャー」で閲覧ができます。

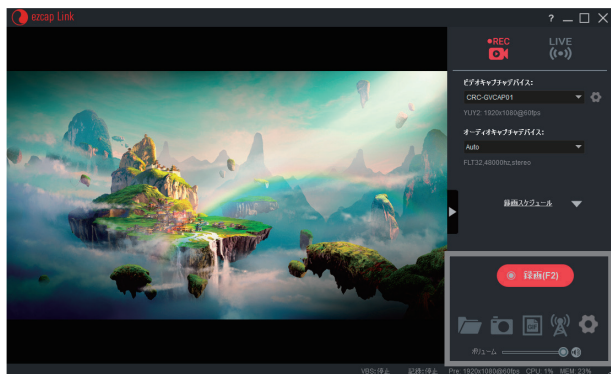
③GIF

プレビュー映像をGIF形式でキャプチャすることができます。

設定画面から解像度、FPS(フレームレート)を変更することもできます。

(→P.31)





④VBS(ビデオブロードキャストシェア)

http Webサーバー機能を使い、ローカルエリア内でWebブラウザを使ったファイルの再生やライブ配信を行うことができます。
※ご友人宅のPCなど、ローカルエリア外では視聴することができません。

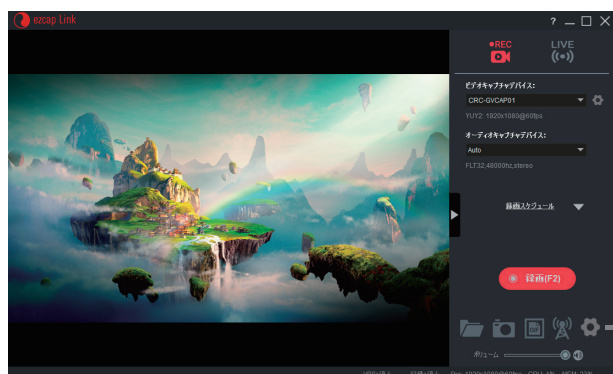
VBS開始 をクリックすると、サーバー機能が実行されます。



実行後、視聴の **更新** をクリックすると、サーバーのアドレス、QRコードが表示されます。
PC、スマートフォンのWebブラウザへアドレスと入力すると、録画したファイルの再生ができます。

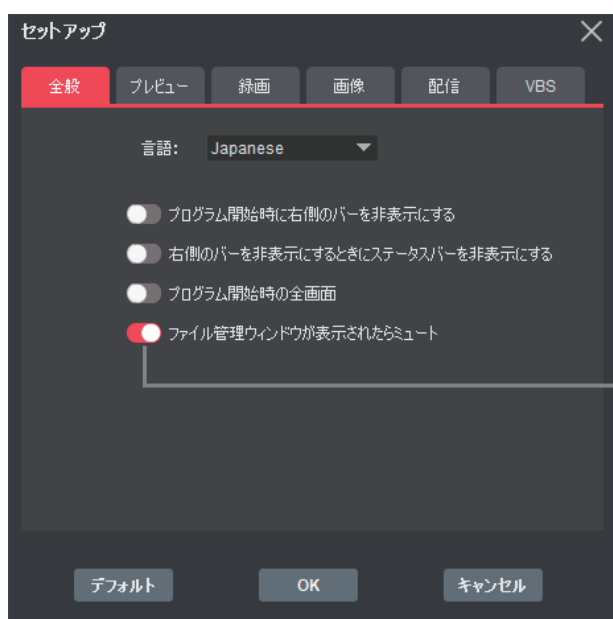
■各種詳細設定

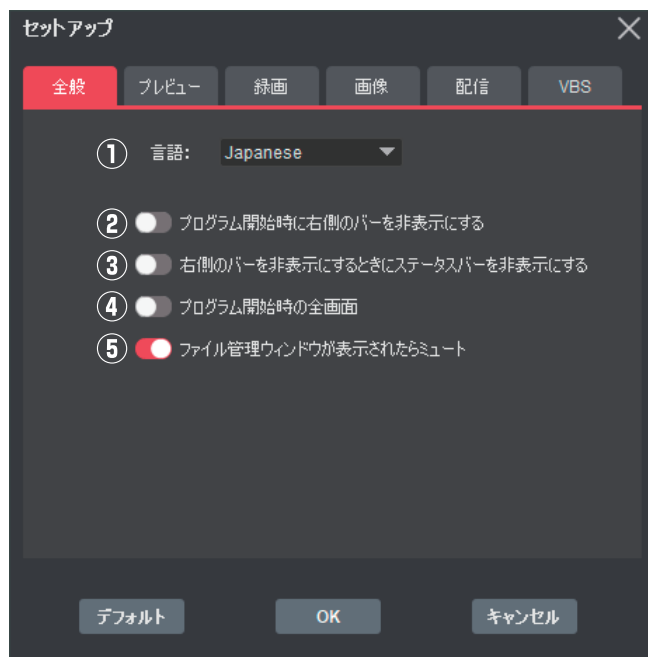
設定するにはメイン画面右下の「アイコン」をクリックします。



設定を有効にする場合は、各項目左側のチェックをクリックしてください。

- 有効：チェックが赤色





【全般】

①言語

日本語、英語、中国語が選択できます。
※日本語以外はサポート外となります。

②プログラム開始時に右側のバーを非表示にする

プログラムを起動すると、右側の設定項目は表示されなくなります。

③右側のバーを非表示にするときにステータスバーを非表示にする

右側の設定項目が非表示の時、下のステータスバーも非表示にします。

④プログラム開始時の全画面

プログラムを起動すると、全画面表示になります。

⑤ファイル管理ウィンドウが表示されたらミュート

ファイルマネージャーを表示させると、プレビュー映像がミュートされます。



【プレビュー】

①ビデオレンダリング

プレビュー映像をレンダリングするエンジンを選択します。
通常はAuto selectionのまま変更する必要はありません。

②オーディオレンダリング

オーディオ出力デバイスを選択します。

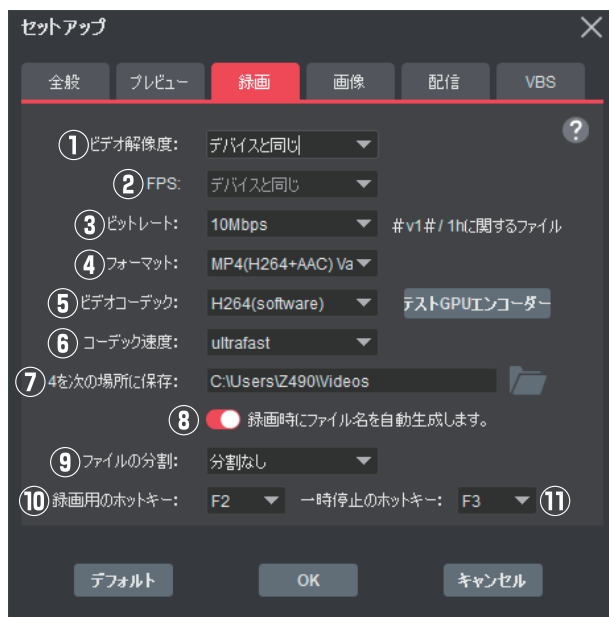
③ビデオのアスペクト比を維持する

プレビュー映像のアスペクト比を維持します。
通常は変更する必要はありません。

④仮想カメラを検索しません

仮想カメラを検出するか選択します。
無効の場合、他のソフトウェアによる仮想カメラを検出することができます。

※本機能はサポート外となります。
通常は変更する必要はありません。



⑤ビデオコーデック

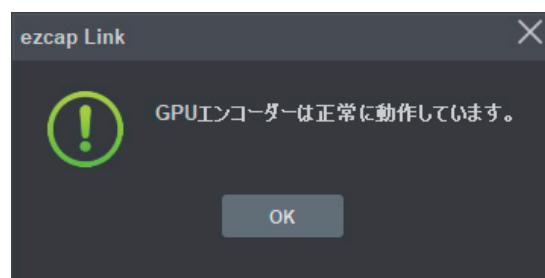
録画時のコーデックを選択します。

<ヒント>

GPUのテストを行うと、グラフィックボードのGPUが使用できるか確認できます。

「GPUエンコーダーは正常に動作しています。」と表示されると、使用できるコーデックが増えます。

【例】H264 (CUDA GPU)、
H264 (Intel GPU)等



⑥コーデック速度

録画した映像の変換速度を選択します。
通常は変更する必要はありません。

⑦保存先

保存先を指定します。

⑧録画時にファイル名を自動生成します

ファイル名を自動で作成するかを選択します。
自動生成しない場合は、録画ボタンを押すと保存ダイアログが表示されます。任意のファイル名で保存してください。

【録画】

①ビデオ解像度

録画時の解像度を選択します。

②FPS

録画時のFPS(フレームレート)を選択します。

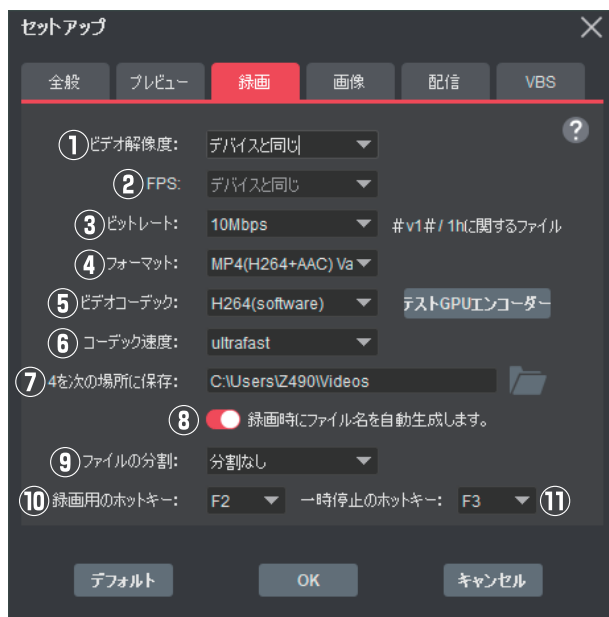
③ビットレート

ビットレートを選択します。
(ファイルサイズは標準設定の10Mbpsで、
1時間あたり約4.5GB程度の空き容量が必要になります)

④フォーマット

保存形式を選択します。





【録画】

⑨ ファイルの分割

指定した容量で分割しながらファイルを保存します。

⑩ 録画用のホットキー

割り当てたキーを押すと録画が開始できます。

⑪ 一時停止のホットキー

割り当てたキーを押すと一時停止ができます。





【画像】

① 画像の保存先

保存先を指定します。

② 画像形式

保存形式を選択します。

③ ホットキー

割り当てたキーを押すと画像がキャプチャできます。

④ GIF解像度

GIF形式でキャプチャする際の解像度を選択します。

⑤ GIF fps

キャプチャ時のFPS(フレームレート)を選択します。

⑥ アスペクト比を維持する

キャプチャ時のアスペクト比を維持します。通常は変更する必要はありません。



【配信】

①ビデオ解像度

配信時の解像度を選択します。

②FPS

配信時のFPS(フレームレート)を選択します。

③ビットレート

ビットレートを選択します。

④ストリームデータをFLVで保存します

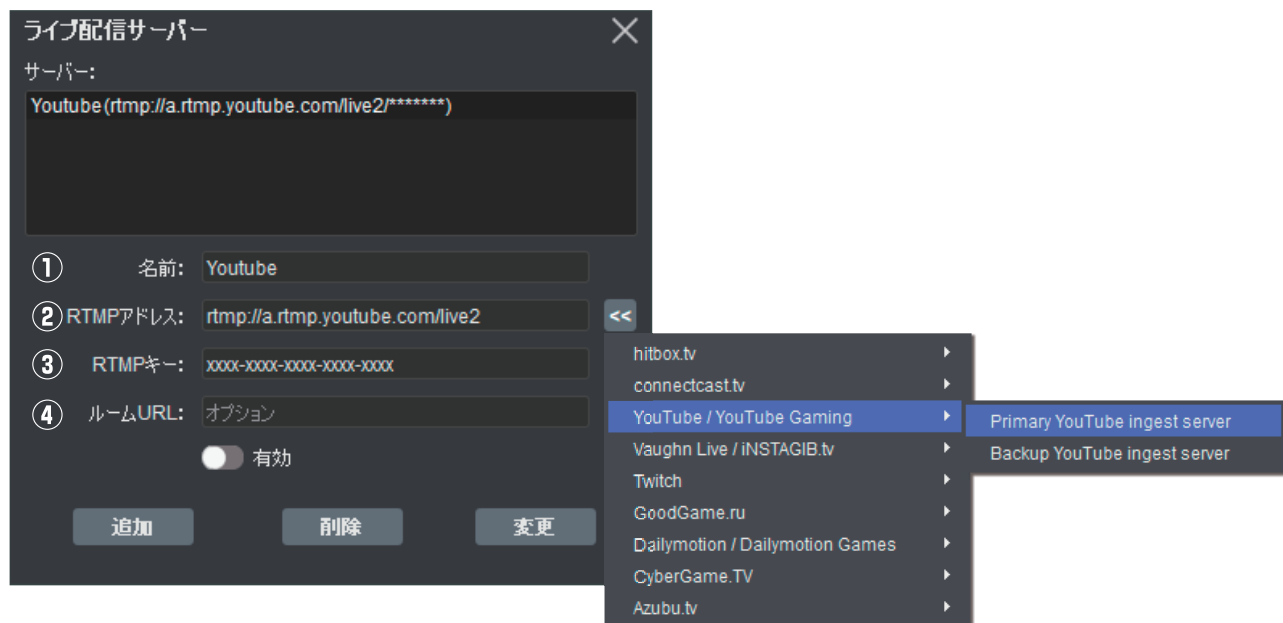
配信をしながらFLV形式で保存することができます。

CPUパワーとストレージの速度が必要になりますのでご注意ください。

(ファイルサイズは標準設定の1Mbpsで、1時間あたり約500MB程度の空き容量が必要になります)

⑤RTMPサーバーの管理

ライブ配信サーバーの管理、設定を行います。



【ライブ配信サーバー】

①名前

ライブ配信サーバーの名前を入力します。

【例】Youtube

②RTMPアドレス

RTMPアドレス(ストリームURL)を入力します。

また、右の << から代表的な配信サービスを選択することもできます。

Youtubeの場合、

YouTube/YouTube Gaming>Primary YouTube ingest server
を選択します。

※弊社ではYouTubeで動作確認を行っており、それ以外のサービスでの動作は未検証、サポート外となります。

③RTMPキー

ストリームキーを入力します。

④ルームURL

配信閲覧用のアドレスを入力します(必ず入力する必要はありません)。

※RTMPアドレス、RTMPキーは、各配信サービスの設定から確認することができます。



【VBS】

①ビデオ解像度

VBSでライブ配信時の解像度を設定します。

②FPS

VBSでライブ配信時のFPS(フレームレート)を選択します。

③ビットレート

ビットレートを選択します。

④サーバーポート

http Webサーバーのポートを設定します。
通常は変更する必要はありません。

⑤プログラム開始時にVBSを開始

プログラムを起動するとVBSが自動的に開始されます。

⑥カメラを開くときにLANライブ配信を開始します。

VBS使用中にキャプチャデバイス、カメラ等が接続されている場合ライブ配信が可能になります。

症 状	処 置
「コードが無効です。」と表示されて登録できない	<p>シリアル番号はすべて大文字、半角で、「-」（ハイフン）を含めて入力する必要があります。</p> <p>大文字の確認と「-」（ハイフン）の入力忘れがないかご確認ください。</p>
プレビュー画面に映像が表示されない	<p>以下をご確認ください。</p> <p>「Please Connect a Video Source」と表示される</p> <p>HDMI INに接続した機器からの信号がない場合に表示されます。</p> <p>HDMIの接続位置の確認と、接続した機器が正常に動いているか確認してください。</p> <p>「HDCP Protection」と表示される</p> <p>ブルーレイなど映像に著作権保護されている場合に表示されます。</p> <p>著作権保護されている映像の表示、キャプチャ、配信はできません。</p>
プレビュー画面の映像表示が反転するなど正常に表示されない	<p>P.12「④フィルター」でフィルター機能が有効になっていないかご確認ください。</p>
キャプチャした映像、音声途切れたりカクカクして正常表示されない	<p>キャプチャ時のパフォーマンス不足が発生した可能性があります。</p> <p>数回キャプチャしても変わらない場合は以下をご確認ください。</p> <p>●接続を確認する</p> <p>USBハブ等を使っている場合、PC本体に直接接続してご確認ください。</p> <p>複数のUSBポートがある場合、異なるUSBポートに接続してご確認ください。</p> <p>●保存場所を変える</p> <p>外付けHDDなど速度が遅い場合に保存に異常が出る場合があります。</p> <p>複数のストレージがある場合は他の保存場所に変更してキャプチャをお試しください。</p> <p style="text-align: right;">→次ページにつづく</p>

症 状	処 置
<p>キャプチャした映像、音声途切れたりカクカクして正常表示されない</p>	<p>●他に動作しているアプリケーションがあれば終了させる</p> <p>ezcap Link以外のアプリケーションが動作している場合、終了させてお試しください。</p> <p>それでも変わらない場合は、PC自体のパフォーマンス不足が考えられます。</p>
<p>録画中に本製品の接続が切れてしまう</p>	<p>USBハブ等を使っている場合、PC本体に直接接続してご確認ください。</p> <p>複数のUSBポートがある場合、異なるUSBポートに接続してご確認ください。</p>
<p>録画中に「MP4のエンコードに失敗しました」とエラーが表示される</p>	<p>保存先の空き容量が不足している可能性があります。</p> <p>空き容量のある別の保存先を指定してください。</p>
<p>フルHD(1920x1080)、60fpsで録画ができない</p>	<p>USB 2.0ポートに接続されていると解像度、fpsが1280x720 30fpsに制限されます。</p> <p>USB 3.2ポートに接続をし直してください。</p>
<p>パススルー接続している画面と比べると、PC側の映像が少し遅れている</p>	<p>PC側の内部処理で時間がかかっているため、わずかの時間差が生じます。</p> <p>ゲームなどのリアルタイムな反応が必要な場合は、パススルー側の画面を見てプレイしてください。</p>
<p>配信中に映像が途切れる</p>	<p>PCスペックが不足、またはインターネット回線の帯域が不足している可能性があります。</p> <p>解像度やビットレートを下げて配信してみてください。</p>
<p>パススルー接続している画面と比べるとインターネットに配信された映像が遅れている</p>	<p>キャプチャしてから配信されるまでは、複数の処理を行っており、配信されるまでに数秒の時間差が生じます。</p> <p>これは仕様となります。</p>

質 問	回 答
<p>プロダクトキーを紛失してしまいました。 再発行してもらえますか？</p>	<p>残念ながらプロダクトキーの再発行は行って おりません。 再度製品をお買い求めいただくことになり ます。</p>
<p>ブルーレイなどの映像をキャプチャでき ますか？</p>	<p>著作権保護されている映像はキャプチャ できません。 著作権保護されているかは、ブルーレイ などの販売元にお問い合わせください。</p>
<p>監視カメラを接続して監視カメラの映像を 録画できますか？</p>	<p>録画は可能ですが、本製品は録画用とし ては作られておりませんので、長時間録画 したり、古い映像を消して新しい映像を 上書き録画するなどの機能はありません。 監視カメラ用機器のご購入をお勧めいたし ます。</p>
<p>古いゲーム機やビデオデッキ、LD等を接続、 録画できますか？</p>	<p>本製品はHDMI接続できる機器が動作 対象となり、ビデオ端子などの機器は接続 できません。 変換アダプタを用いての接続はサポート外 とさせていただきます。</p>
<p>モニターが1台しかありません。 PCの画面だけ見てゲームができますか？</p>	<p>どれくらい遅延するのかは機器構成によりま すが、わずかながらにも遅延は発生します。 リアルタイムな反応を求められるゲームの 場合は、パススルー用のモニターを用意 することをお勧めします。</p>
<p>HDMI切り替え機を経由して使えますか？</p>	<p>可能ですが、トラブルの原因となったり サポートが難しいことから、サポート外と させていただきます。</p>
<p>ほかの配信ソフトは使えますか？</p>	<p>本製品添付の「ezcap Link」のほかには、 OBS Projectの「OBS Studio」にて動作 確認済みとなります。 ただし、弊社では「OBS Studio」でのご使用 方法はご案内できかねます。</p>

■仮想カメラについて

本ソフトウェアを仮想カメラとして、プレビュー映像等を他のキャプチャ、配信ソフト等で使用できる機能があります。

※本機能はサポート対象外となります。

詳しくは、お使いのソフトウェアのマニュアルをご確認ください。

【仮想カメラの仕様】

- 1080p @ 30fps出力
- YUYVとRGB24のビデオフォーマットをサポート
- 48kHz、S16のオーディオフォーマットをサポート

※Windows標準ソフトウェアは仮想カメラをサポートしていません。

仮想カメラを使用するには、対応するソフトウェアが必要です。

※一部のソフトウェアでは、セキュリティ上の理由から仮想カメラの使用が禁止されており、使用できない場合があります。

サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

【サポートセンター】

〒277-0872

千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎04-7142-7533

(電話受付時間 平日午前**10**時 ~ 午後**5**時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<https://www.century.co.jp>

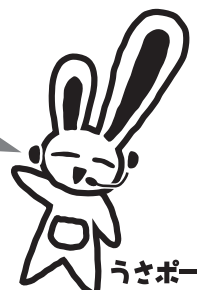
【Mail】support@century.co.jp

センチュリーサポートへご相談の際は…

(製品名は)

「ラセンビデオキャプチャ01」

と言ってネ!



お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえでお電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.